



## ☆☆☆☆☆ 考えて行動を ☆☆☆☆☆



2月26日（水）の全校朝礼では、学年をしめくくるにあたり、一人一人が有終の美を飾ってほしいという話をしました。

まず、イソップ物語の「ロバを売りに行く親子」を読みました。ロバを売りに行く親子が、通りかがりの人に言われるままに方法を変えてロバを運んでいるうちに、ロバが暴れて川に落ちてしまい、ロバを売るという目的を達成できなかったという話です。私たちは、目的を目指してがんばっている時や何かを実行しようとするときにはたくさんの判断を求められます。人の話に耳を傾けることは大切ですが、人の意見に振り回されすぎず、自分の考えを持って行動することの大切さを伝えました。

さらに、有終の美を飾るためには残りの生活の過ごし方が大事になってくることから、心がけてほしいことを3つ話しました。まだできていないことにあきらめずチャレンジし、一つでもできることを増やしてほしいこと。今の学年で活動することに全力で取り組み、楽しい思い出をたくさん作ってほしいこと。けがをしたり、病気になったりしないことです。最後に、1学期の始業式で話した「あいさつの花」「きまりを守る花」「なかよしの花」の3つの花をたくさん咲かせて有終の美を飾ろうとしめくくりました。

### 音読発表会



2月26日（水）、2年生が「手のひらを太陽に」の音読発表をしました。「ぼくらはみんな生きている 生きているから歌うんだ」という歌詞ではじまる「手のひらを太陽に」。元気が出る歌として皆さんに愛されていますが、今回は音読。ちなみに作詞者は、あの有名な漫画家のやなせたかしさんです。人数を変えるなどの工夫を取り入れながらも一人一人がしっかりと声を出している姿に、クラスが一つになっているなあという印象を受けました。終わった後にある子が、「緊張したけど、上手に言えてうれしかった」と私に話してくれました。とにかく聞いている人々たちを明るく楽しい気持ちにしてくれる発表でした。

### 器械運動発表会



体育の時間に取り組んできた器械運動の技の発表会が、2日間に分けてありました。2月26日（水）は跳び箱、27日（木）にはマットと鉄棒の種目で、希望者によって行われました。低学年から高学年までのたくさんの子たちが披露してくれました。どの子の技もすばらしく、終わった後には応援席からたくさんの拍手が送られました。